

無料

災害

ボランティア養成講座

～発災後のあなたの行動が見えてくる！！～

災害時に何ができるか考える！！

住民の支え合いの重要性を学ぶ！！

災害への備え方を発見！！

日時

11月17日(土) 13:00～16:00
18日(日) 10:00～15:00

受講対象

災害ボランティア活動に関心がある方
(学生、教育関係者、NPO、行政職員、社協職員等)

会場

長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟 1階 109番教室
長崎市文教町1-14(キャンパス内案内図は裏面に記載)

定員

60名(先着順)

※11月2日(金)申込締切

講師

鳥取県日野ボランティア・ネットワーク
コーディネーター 山下弘彦氏



<プロフィール>

2000年に発生した鳥取県西部地震に遭遇したことをきっかけに、鳥取県日野町の地域住民のボランティア意識を高め、つなぐ交流活動などに取り組む。2006年から県の委託で「鳥取県西部地震展示交流センター」を運営。大規模災害時(熊本地震 2016.4 九州北部豪雨災害 2017.7 他)には、現地やつながりのある人と連携して被災地支援に取り組んでいる。

【お申込み・お問い合わせ先】

長崎県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア課 (担当:宮田)

〒852-8555 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター2階

TEL: 095-846-8618 FAX: 095-844-5948

E-mail: vc@nagasaki-pref-shakyo.jp (件名に【災害ボランティア養成講座】と記入ください)

プログラム

【1日目】 11/17 (土)	12:30~	受付
	13:00~ 16:00	<p>講義 「災害が起きたら、どんな状況になる？」</p> <p>災害が起こったとき住民や地域、各機関などがどんな状況に見舞われるのか、熊本地震や九州北部豪雨災害、平成30年7月豪雨災害などの大規模災害から紐解きます。</p> <p>演習 「様々な状況に対してあなたは判断ができるか？」</p> <p>発災後、あなたの地域ではどんな問題が出てくるか考えましょう。また、ゲーム形式で、想定した状況への対応を、参加者同士で話し合います。</p>
【2日目】 11/18 (日)	9:30~	受付
	10:00~ 12:00	<p>講義 「発災後どのような活動が自分たちにできるか」</p> <p>避難所や災害ボランティアセンターで災害ボランティアとして、あなたが取れる行動について学びます。</p>
	13:00~ 15:00	<p>演習 「住民の支え合いと災害への備え」</p> <p>地元で災害が起きた際に、災害ボランティアとして活動できるように、住民の支え合いの重要性や災害への備え方についてワークを交えて学びます。</p>

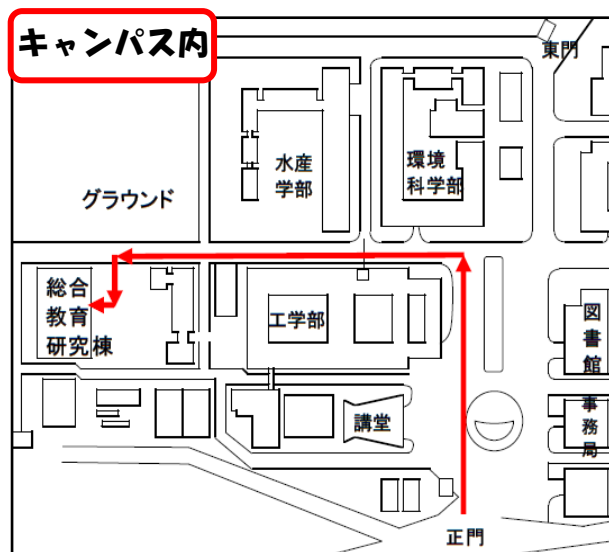
(内容等が多少変更する場合があります)

会場までのアクセス

●長崎大学文教キャンパス
総合教育研究棟 1階 109番教室
(長崎市文教町1-14)

バス・電車：「長崎大学(前)」より徒歩5分

※参加者用の駐車場は確保できません。
公共交通機関をご利用いただくか、
近隣の有料駐車場をご利用ください。



参加申込書 (FAX:095-844-5948 メール:vc@nagasaki-pref-shakyo.jp)

ふりがな 参加者氏名		年 齢		性 別	
ボランティア活動歴	<input type="checkbox"/> あり (団体名: _____) <input type="checkbox"/> なし				
TEL		携 帯			
住 所					

※ご記入いただいた個人情報は、本講座の運営のみに使用し、
目的以外の使用ならびに第三者への提供はいたしません。